

# 2023年度 市立函館高等学校 シラバス

教 科	科 目	単位数	年次・コース	教 科 担 任			
公民	医療倫理	1	3年次	榊原伸哉・齊藤裕子・小笠原三守 小川英之・猪股整			
使用教科書	なし		使用副教材	なし			
<b>科 目 の 目 標</b>				<b>道徳教育のねらい</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>医療に関する知識に関して、基本的な理解を深める。</li> <li>医療に関わる諸課題と倫理に関して、他者と対話しながら、論理的に考え、探究する。</li> <li>医療にまつわる倫理的課題から、人間としてのあり方、生き方について多面的に考察し、自分の考えを説明・論述する。</li> </ul>				現代医療の課題を取り上げ、人間の在り方や生き方について考察させる。			
<b>学習活動内容</b>		<b>育てたい6つの力（資質・能力）</b>					
		1	2	3	4	5	6
	主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自他認知・協働力	計画実行力	
1	◎	◎	◎	○	○		
2	◎		◎	◎	◎	◎	
3	○	○	◎			○	
4	○	◎	○				
5	◎	◎	◎	○	○	○	
<b>評価の観点</b>	<b>関心・意欲・態度</b>	<b>思考・判断</b>		<b>技能・表現</b>		<b>知識・理解</b>	
	医療に対する関心を高め、意欲的に課題を追究し人間としてのあり方、生き方について自覚を深めようとする。	自ら課題を見いだし、広い視野に立って多角的かつ多面的に考察するとともに、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえて公正に判断し、その過程や結果を適切に表現する。		諸資料から、医療に関する有用な情報を主体的に選択・活用して学び方を身につける。		医療について基本的な事柄や、学びについて理解し、その知識を身につけている。	
<b>評価の方法</b>	毎時の提出課題(ワークシート、レポート、小論文等)の内容について、意欲的に取り組んだかを評価する。	授業中の発表・発言、討議などに取り組む姿勢、レポート等の内容から、思考・判断した過程や結果を表現できるかどうかを評価する。		必要な資料などを適切に活用して情報を得て、まとめることができるかどうかを評価する。		レポート等の課題達成状況から、基本的な事柄を理解し、知識を身に付けているかどうかを評価する。	

# 医療倫理 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況			
	月 (時 数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省		
前     期	4月 (2)	講座① 講座②	市立函館病院高等看護学院の講師による講座を受講し、医療職の職業理解、生命倫理、患者の権利、リハビリテーション、救急看護、臨床検査、感染症、放射線等、医療等、医療にまつわる様々な角度からの知識を身につけ、かつ現代の医療をとりまく諸課題について考察し、自分の意見をまとめられるようにする。	講座①「オリエンテーション」 講座②「医療職種とチーム医療」				
	5月 (2)	講座③ 講座④		講座③「職業倫理としての看護倫理」 講座④「患者の権利としての看護倫理」				
	6月 (4)	講座⑤ 講座⑥ 講座⑦ 講座⑧		講座⑤「守秘義務の遵守と個人情報保護」 講座⑥「現代医療における様々な倫理問題」 講座⑦「性をめぐる倫理的問題」 講座⑧「死をめぐる倫理的問題」				
	7月 (2)	講座⑨ 講座⑩		講座⑨「医療専門職の倫理規定」 講座⑩「ディスカッション・まとめ①」				
	8月 (2)	講座⑪ 講座⑫		講座⑪「安全ってなんだろう」 講座⑫「医療の安全とは」				
	9月 (4)	講座⑬ 講座⑭ 講座⑮ 講座⑯		講座⑬「ミスや失敗から学ぶ危険を予測する」 講座⑭「医療の安全とチーム医療」 講座⑮「医療はリームの時代・看護」 講座⑯「医療はチームの時代・薬剤」				
後   期	10月 (3)	講座⑰ 講座⑱ 講座⑲		講座⑰「医療はチームの時代・リハビリテーション」 講座⑱「医療はチームの時代・臨床検査」 講座⑲「医療はチームの時代・放射線」				
	11月 (2)	講座⑳ 講座㉑		講座⑳「医療はチームの時代・医療機器」 講座㉑「医療はチームの時代・栄養管理」				
	12月 (3)	講座㉒ 講座㉓ 講座㉔		講座㉒「感染症と感染対策①」 講座㉓「感染症と感染対策②」 講座㉔「ディスカッション・まとめ②」				